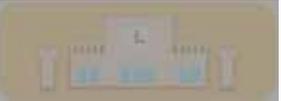


プログラム名		そーっと すりすりしてごらん！							
対象年齢		年少（2歳）							
ねらい	メッセージ	いろいろな自然物があることに気づこう							
	発見・体験できること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然物の形や感触 ・ 自然物とあそぶ楽しさ 							
参加者のめやす		幼児 20人		/		支援者 5人			
実施時間		20分							
フィールド									
		森・社寺林公園	山・里	川	湖・池	田畑・野原	園庭・公園		
実施可能時期									
自然を感じるためのヒント									
時間		活動				配慮・アドバイス アレンジ			
10分		<p>話を聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援者のそばに集合 <p>好きな物を見つける</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石・葉っぱ・ドングリなど <p>拾ってきた物を一つ選び、支援者に見せる</p>				<p>湖岸であそびます。</p> <p>かぶれてしまうような物や危険な物がないか、確認しておきます。</p> <p>合図で集まることを知らせます。</p> <p>どんな物が落ちているのか子どもたちに知らせ、好きな物を探ることができるようにしましょう。</p> <p>ゆっくりと子どもたちが好きな物を探せる時間をとりましょう。</p> <p>子どもたちが好きな物を発見できたことに共感し、喜びを十分に感じられるようにしましょう。</p>			
									

時 間	活 動	配慮・アドバイス アレンジ
10分	<p>自然物を身体のいろいろな部分で感じる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何回か繰り返す <p>友だち同士で感触を楽しみ合う</p> <p>ふりかえり</p>	<p>「そっとすりすりしてごらん」など優しく身体に触れるように言葉かけをしましょう。</p> <p>子どもたちの感じたことや気づきを受け止めて共感していきましょう。また他の子どもたちにもその姿知らせましょう。</p>  <p>いろいろな自然物があったことやいろいろな感触があったことなどを子どもたちと話し、楽しかったことをふりかえります。</p> <p>琵琶湖の水を触ってみましょう。</p>
<p>【異年齢への対応】</p> <p>年中・年長：・自然物の感触だけではなく、色や形などの特徴を捉えて、多くの自然物があることに気づけるようにしましょう。</p> <p>年長：支援者が言ったテーマのものを、グループで探し発表しましょう。</p> <p>（例）ツルツルしたもの、トゲトゲしたものなど</p>		
<p>【園や家庭に帰ってから】</p> <p>園や身近なところにある自然物で感触を確かめてみましょう。</p> <p>同じ自然物を季節ごとに触り、感触の違いを感じてみましょう。</p> <p>園や家庭にあるぬいぐるみなどのおもちゃの感触を確かめてみましょう。</p> <p>おかあさんのほっぺたや手などの感触を確かめてみましょう。</p> <p>出かけたときに出会った木や花、琵琶湖の水などを触ってみましょう。</p>		
準備物・教材等		

